

2024年

9月



# ちばさぽ通信

Vol.63

## 一人一人の力が活かせる社会に



### 表紙の団体紹介

#### ・特定非営利活動法人はあもにい

発達障がい、精神障がいや知的障がいを持つ幅広い年齢の人たちがそれぞれの力を発揮して、お菓子づくりや養蜂、カフェの運営や広報など、地元生産者や地元企業と連携しながら、多彩な事業に取り組んでいる団体です。施設利用者から職員にステップアップするメンバーもおります。はあもにいは、法人のソーシャルファーム化を目指しています。

### CONTENTS

#### ● 事業&活動報告

・ちばさぽの取組・サービスなどのご案内

#### ● ミニコラムちばさぽの風 Vol.63

#### ● 登録団体活動紹介コーナー

#### ● CatchUp

#### ● ちばさぽからのお知らせ

- ・「千葉市民活動フェスタ2024」今年も開催
- ・フェスタ参加団体募集
- ・フェスタボランティアクルー募集
- ・「出張！千葉市民活動支援センター」開催
- ・第3回運営協議会開催

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

公式LINEにご登録下さい。➔



#### 〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

#### 〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)



ちばさぽの取組・サービスなどのご案内

当センター主催の講座やイベントなどの事業については、本ニュースレターで積極的にご案内をしてきましたが、通年で行っている取組や、利用者の方に提供しているサービスなどについては、情報発信が十分にできていませんでした。そこで、こうした情報や登録団体の方へのお願いなどを、記事にしてご案内することにしました。誌面の都合上、不定期のコーナーになるかもしれませんが、様々なご案内を掲載していく予定ですので、どうぞご注目いただき、センターを有効にご活用ください！

■「ボランティア募集カード」で手軽に情報発信

「ボランティアを募集したいけれど、自分たちでチラシを作成したり、ネットに情報を掲載したりすることは難しい…」そのように感じている団体の方は、「ボランティア募集カード」を利用してみませんか？所定の依頼票（A4サイズ一枚）に必要項目を記入してお送りいただくと、職員がパソコンに入力し、体裁を整えて出力。来館者が自由に持ち帰ることができるよう、センター入口付近の掲示板に配架をします。また、「ボランティア活動してみたい」という相談に訪れた方には、「ボランティア募集カード」の情報を積極的にご案内しています。なお、配架を希望する団体へ依頼票の様式（Word形式）をメールでお送りすることも可能ですので、お気軽にご連絡ください。また本サービスは、登録団体でなくてもご利用いただけます。



■会議室等の空き状況はネットで確認できます

当センターの会議室・談話室・印刷機は、登録団体のみに貸し出しをしています。これらの設備は使用時間帯の区分はなく、30分単位で任意の使用開始時間と終了時間で予約可能となっており、空き状況については、以下のホームページから確認することができます。<https://chiba-npo.net/use/> 閉館時間中に空き状況を確認したいと思った場合や、抽選予約に申し込みをしていたが、結果を確実に知りたいといった場合などにご活用ください。もちろん、電話でのお問合せにも対応しますので、ホームページの閲覧が困難な方などはお気軽にご連絡ください。



ミニコラム  
ちばさぽの風 vol.63

避難所には多様な視点が必要

■避難の常識は日々変わる

「もしもの備え」への関心が高まり、ローリングストックの知識も広まっています。以前参加した防災の講座では、「非常食の中に好きなモノを一品」という助言がありました。非常時に好き嫌いななんてという声が聞こえそうですが、イザという時だからこそ、一口の好きなもので力が湧くこともあります。「避難が長期になったら我慢ばかりでは乗り切れませんよ」との説明には説得力がありました。

避難についても以前とは違う捉え方が見られます。避難所に行くのが必ずしも最良とは限らず、「自宅避難」も有効な手段です。とはいえ、災害の時どこに行く？と聞かれたら「避難所」と答える方が多いでしょう。その避難所にも、種類があります。

■ひと口に避難所といいますが

①指定緊急避難場所…公園、学校の屋内運動場または校庭等、一時的に身の安全が確保できる施設又は場所です。（災害の種類により適さない場合もあるので、避難所の表示板には、津波・火事など災害の種類による可否が○×で示されています）

②指定避難所…住宅に危険が予想される、あるいは損壊などで生活の場が失われた場合、一時的な生活の本拠地として宿泊滞在します。学校や公民館などが指定される例が多いです。

③広域避難場所…大規模な火災が発生したとき、輻射熱や煙などから身を守り安全を確保する場所です。相当程度のオープンスペースが確保された公園等が指定されます。

④津波避難ビル…「東京湾内湾」に気象庁から津波警報や大津波警報が発表されている間の、一時的な避難場所として使用されます。1m以下の津波到達予測の場合は使用しません。一時的な避難場所なので避難物資などの備蓄はありません。《参考》千葉市の避難所に関する情報は下記から

▶<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/kikikanri/bosai/hinanbasyoichiran.html#sitesisetu>

■福祉避難所とは

通常の避難所で過ごすことが困難な人のために、災害時に用意されます。「高齢者、障害者等で、避難所での生活に特別な配慮を必要とする者を収容する避難所」と定義される福祉避難所は、災害時に市が開設することになっています。

①福祉避難室…専門性の高いサービスは必要ないが通常の避難所では生活に困難が生じる人のため、必要に応じて指定避難所の一部に専用の空間を確保します。例えば小学校の体育館では生活が困難な人のため、校舎の一部を開放するといった形です。

②拠点福祉避難所…緊急の入院加療等は必要ないが、より専門性の高いサービスを必要とする人たちのため設けられるのが、拠点福祉避難所です。事前に協定を結び、予め指定された社会福祉施設等が設けられます。ここは指定避難所から移送される「二次避難所」なので、直接避難することはできません。

《参考》災害発生時における福祉避難所の開設及び運営の流れ

▶<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/koreishogai/shogaifukushi/documents/saigaizi-fukushininanadono.pdf>

■バランスが大事

避難所では、男性・女性、高齢者・若い人等それぞれに困りごとがあり、「あたりまえ」が違います。必要な支援を届けるために、様々な意見や要望がバランスよく避難所運営委員に届くよう、委員の構成、男女比、相談窓口の在り方などに細かな配慮が必要です。



※千葉市民活動支援センターの登録団体「防災・避難所運営のための会」の「防災・避難所ノート」（通称）を参考にしました。

## 登録団体活動紹介コーナー

### 鍵ハモ♪ジャムシャンテ(音とともだち)

活動エリア▶千葉市稲毛区を中心に近隣エリア  
所在地▶千葉市美浜区  
連絡先▶skybold96@yahoo.co.jp  
担当者氏名▶出口



誰でも何時からでも始められる鍵盤ハーモニカで楽しく健康に！と活動をしています。脳トレ肺活を重視したグループからアンサンブルを楽しむグループまで各種あります。メンバー募集中！

演奏活動としては、お声がかかったところへはどこへでも伺います。マルシェやフェスでの演奏、社協さんや敬老会さんからの依頼での歌声の会の進行もしています。



### フリースクール 夢プラネット

活動エリア▶千葉市稲毛区  
所在地▶千葉市稲毛区柏台 稲毛ファミリーハイツ内  
連絡先▶090-5817-8171 saorinkobakoba@yahoo.co.jp  
担当者氏名▶小林 さおり

学校に行きづらくなっている小学生・中学生のみなさんが安心して過ごせる場所としてフリースクールを始めました。ゆっくりとお話をしたりする中で、どんなことに取り組みたいのかを自分自身で見つけられるようサポートしていきます。またスクールの場所にはカフェもあり、地域の方々の憩いの場ともなっています。温かい雰囲気の中で楽しく過ごす時間も持てほしいなと思っています。



### NPO法人 Aqua Dream Project

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市美浜区若葉3-1-18 幕張ベイパーククロスレジデンス2-1  
連絡先▶090-5428-1935 aquadream.project@gmail.com  
担当者氏名▶小亀 さおり

この法人は、千葉県に住まう人訪れる人を対象に、ビーチクリーン活動などを通してSDGsの理念に沿った基本的・総合的取り組みを推進することで、街の課題に向き合い、平和で安全な環境作りに貢献します。

毎月第2土曜日千葉市幕張の浜でビーチクリーン活動を開催しております。皆さまのご参加をお待ちしております！



### パラソルギャラリー実行委員会

活動エリア▶千葉市中央区  
所在地▶千葉市稲毛区弥生町1-33  
連絡先▶parasolmail@gmail.com  
担当者氏名▶実行委員長 郭 東潤



2010年、「ともに創る豊かな地域社会」を目指して、市民や地域住民、商店街、千葉大学の有志、地域まちづくり団体が協力し、パラソルギャラリー実行委員会を立ち上げました。

当実行委員会は、市民、行政、大学などが企画段階から連携し、毎年10月に千葉駅前大通りでアート作品を媒介にした「パラソルギャラリー」を開催しています。これにより、街に文化的な交流と賑わいのある場を創り出すことを目指しています。本活動の詳細は、QRからご確認できます。



## CatchUp

～登録団体の活動・事業の紹介～

### 「第5回チャリティー音楽祭 スーパーライブ2024」開催のお知らせ

当センターの登録団体である「一般社団法人視覚情報サポートラジオ」の主催で、チャリティー音楽祭が開かれます。全国各地から集まった全盲のアーティストら総勢15組以上が繰り広げる“ハイクオリティーライブ”とのことで、音楽だけでなく、さまざまなゲストによる福祉関連の活動・取り組み等の紹介も組み込まれたプログラムで構成。フィナーレでは、こちらも登録団体の「千葉若潮少年少女合唱団」が全盲のアーティストらとコラボしたステージを繰り広げるそうです。なお、前売券の販売が好調の場合、当日券の販売ができなくなる可能性もあるとのこと。右記のオフィシャルサイトで最新情報をご確認ください。

#### 《募集内容》

日時▶2024年9月14日(土)  
開場：10時30分 開演：11時00分  
終演：18時30分(予定)  
場所▶千葉市美浜文化ホール(メインホール)  
チケット▶前売：2,000円 当日：2,500円  
お問合せ▶TEL:043-445-8496 E-mail:rp@airfolg.jp  
オフィシャルサイト▶<http://airfolg.jp/superlive/>  
☆「アイフェスタinちば2024」同日開催

当日は同じ建物内で、「第19回アイフェスタinちば2024」も開催されます。主催は登録団体の「千葉県網膜色素変性症協会」。視覚障害者の生活を豊かに便利にするための福祉機器展、セミナー、相談会など、さまざまな展覧・企画が予定されています。入場無料です。詳しくは、ホームページ(<http://airfolg.jp/eyefesta/>)をご覧ください。



# ちばさぽ からの お知らせ

## ■「千葉市民活動フェスタ2024」今年も開催！

実行委員会は5月から始動。にぎやかで楽しいフェスタになるよう、いろいろな企画が鋭意進行中です。

開催日時▶1日目：2024年11月16日(土) 9:45～15:00  
2日目：2024年11月17日(日)10:00～15:00

会場▶きぼーるアトリウム(中央区中央4-5-1きぼーる1階)  
実施内容▶市民団体による展示・販売・相談コーナー等。市民活動を五感で楽しみながら知ることができる、新しいフェスタを目指します。抽選会も開催予定。



### ●フェスタ参加団体募集！！

「千葉市民活動フェスタ2024」に、登録団体の皆さんの参加をお待ちしています。お申込みについては「参加募集案内」をご参照ください。

参加資格▶千葉市民活動支援センター登録団体

申込受付期間▶9月1日(日)～9月30日(月) 17:00  
(参加多数の場合、ご相談・調整させていただきます。)

参加申込方法▶「参加申込書」をメール、FAX、郵送いただくか、当センターまでご持参ください。

※「参加募集案内」「参加申込書」はセンターにて配布、またホームページからもダウンロードできます。

(書式ダウンロードは9月1日(日)からを予定)

※「参加募集案内」を必ずご一読の上、お申込みください。

### ●ボランティアクルー募集！

会場案内や運営に協力して、「千葉市民活動フェスタ2024」を一緒に盛り上げてくれるボランティアを募集します。

受付期間▶9月1日(日)～10月31日(木) 17:00

申込方法▶Webフォームから応募してください。

<https://forms.gle/zrV5i4G6kp3U77WWA>



## ■「出張！千葉市民活動支援センター」開催のお知らせ

「ちばさぽ」の施設PRとともに、当センターの登録団体による活動紹介をするイベントを行います。普段当センターに訪れる機会の少ない方も、これを機に千葉市民活動支援センターを知って頂き、団体の活動にお役立てください。

開催日時▶2024年10月18日(金) 11:00～16:00

会場▶千葉市役所1階 市民ヴォイド

実施内容▶千葉市民活動支援センター施設案内・相談窓口  
ちばさぽ登録団体によるPR・販売等の実施



## ■第3回運営協議会開催 ～どなたでも参加できます～

「運営協議会」は、千葉市民活動支援センターを有益な施設とし、市民活動を活性化させるため、その都度、テーマを変えて、アイデアや提案を頂く場として開催しています。今年度の第3回のテーマは「ちばさぽ会議室&談話室の利用活性化」。会議やワーキングスペース、イベント会場のスムーズな確保は、団体運営の活性化に欠かせません。当センターの現行のしくみ、抽選待ち&予約の方法、会議室&談話室の使い勝手などを確認して頂きながら、そもそもスペースや時間、場所、設備は足りているか、フレキシブルな現状打開策のアイデアや要望など、忌憚のないご意見を承ります。

日時▶2024年9月24日(火) 19:00～20:00

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶10名(申込み先着順) 参加費▶無料

### ○お申込み方法

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)



## 自販機にもトロミ付

先日、蓮田のサービスエリアで自販機に「トロミ」というボタンを発見。施設や病院では嚥下障害のある人のため、お茶やみそ汁にトロミを付けていますが、自販機で見たのは初めてです。以前、先輩の女性がお

茶をいくら飲んでも喉がつかえると苦しんでいたのを思い出しました。最近は水でもお湯でもさっと溶けてトロミになる粉末が売られていて、小分けのスティック包装で旅行にも携行できます。しかし自販機にもある、つまり「社会に受け入れられている」という安心感は、とても大事。この自販機から嚥下障害への理解が広がるといいなあ。

### 編集後記

■したたかに働く臓器秋暑し：柳田昭子。「秋暑し」の季語が実感できる日々です皆さま健康第一に(や)  
■鞆のファスナーが壊れたので修理に出そうとしたのですが、1万円以上かかるかもと言われ買い替えることに。最近臨時出費が続きます... (は) ■パリ・オリパラの余韻を追い風に「活動の秋」到来！我が身を叱咤激励、こころでフル稼働しましょ。(ひ) ■カラダに十分に貯まった暑さと熱！汗で流れず「思考力」や「対応力」向上のためのエネルギーへと変換できないかなー(り) ■11月開催のフェスタは市民に団体の活動を知ってもらう絶好の機会です。登録団体の皆さま、ぜひ出展を！(よ) ■今年の夏は暑かったですね、やっと秋らしく、、こう言えたらいいなーと8月真っ只中の願望(な) ■ボイトレスクールの全国合同発表会にて、13名でゴスペル風September歌ってきます。何着よう？withアフロ(ふ) ■秋ですねえ。これからは紅葉に読書に食欲にスポーツと大忙し。やることだらけでまさに「飽きのこない」季節となるでしょう(し) ■9月になっても野球観戦を楽しめること、それが大事！がんばれマリーンズ！(か)